



01

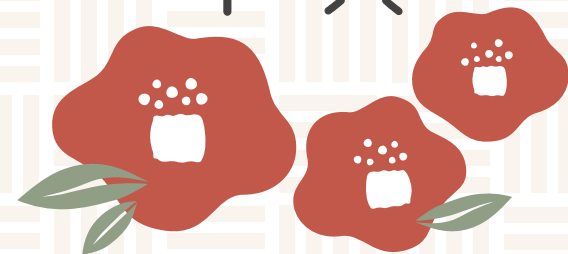
JAN. 2023

happy
new year
2023



昨年は無事に15周年の節目を迎えることができ、改めて皆様の温かなご支援の力を感じる年となりました。今年も、皆様とともに健康について考えながら、一杯でも多くの学校給食を届けられるよういっそう励んで参ります。引き続きのお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹賀 新年



日頃よりTABLE FOR TWO(TFT)の活動をご支援くださっている皆さま、いつもありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

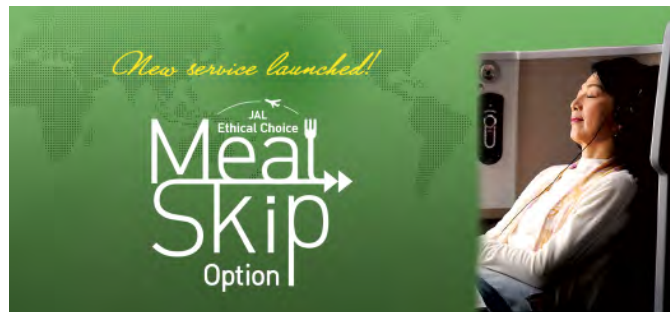
TFTは、二〇二二年十月に創立十五周年を迎えることができました。十五年の歩みの中には、厳しい局面がいくつかございましたが、特に近年は、新型コロナウイルス感染症、尋常ではない規模の気候変動、ロシアのウクライナ侵攻など、地球の存続を揺るがすような危機がいくつも押し寄せております。そのような厳しい状況下でも、世界のどこかで起きている「飢餓」を他人事とせず、皆さまが変わらずにご支援を続けて下さったおかげで、今のTFTがございませす。事務局を代表して、心から御礼を申し上げます。

TFTの支援先ですが、長らく休校が続いていたフィリピンでも対面授業が再開し、現在は支援するすべての学校で通常の給食プログラムを提供できるようになりました。給食は子どもたちの未来を拓くことに繋がります。本年も一食でも多くの給食を届けたいと思います。そして、先進国においても、心身の健康を損なうリスクの上昇が止みません。このような状況を解消できるような新しい取り組みにも挑戦し、「世界中の人々が健康である」という未来の実現のために、スタッフ一同変わらず邁進して参ります。

TFT事務局長 土井 暁子

食品廃棄削減 × 飢餓の解消

機内食不要な方のための先進的サービス「JAL Ethical Choice ~Meal Skip Option~」が、対象路線の拡大に伴い、TFTを通じた学校給食支援を昨年12月より開始しました。キャンセルいただいた機内食1食ごとに、JALからTFT事務局に一定額が



寄付され、その寄付金は、飢えに苦しむ開発途上国の子どもたちのための学校給食事業に充てられます。不要な機内食を事前にキャンセルすることで、食品廃棄削減のみならず学校給食を支援できる画期的なサービスです。ぜひお試しください。

JAL機内食で SDGsに配慮した 取り組み

詳細はこちら



Quick Fact

累計支援給食数
(2022年11月末時点) **93,183,005食**

新規ご参加企業・団体

Mixologist株式会社(Cafe&Bar RAGE) / 株式会社マキタ